

の 乱 狂
姫 伐 討

ダリア II

成人向
18歳未満
購入不可

レイドソックス
トリッキー



「あらすじー
己の性欲を満たせず
憤りを感じていた
老トロールの
「ゲスラー」

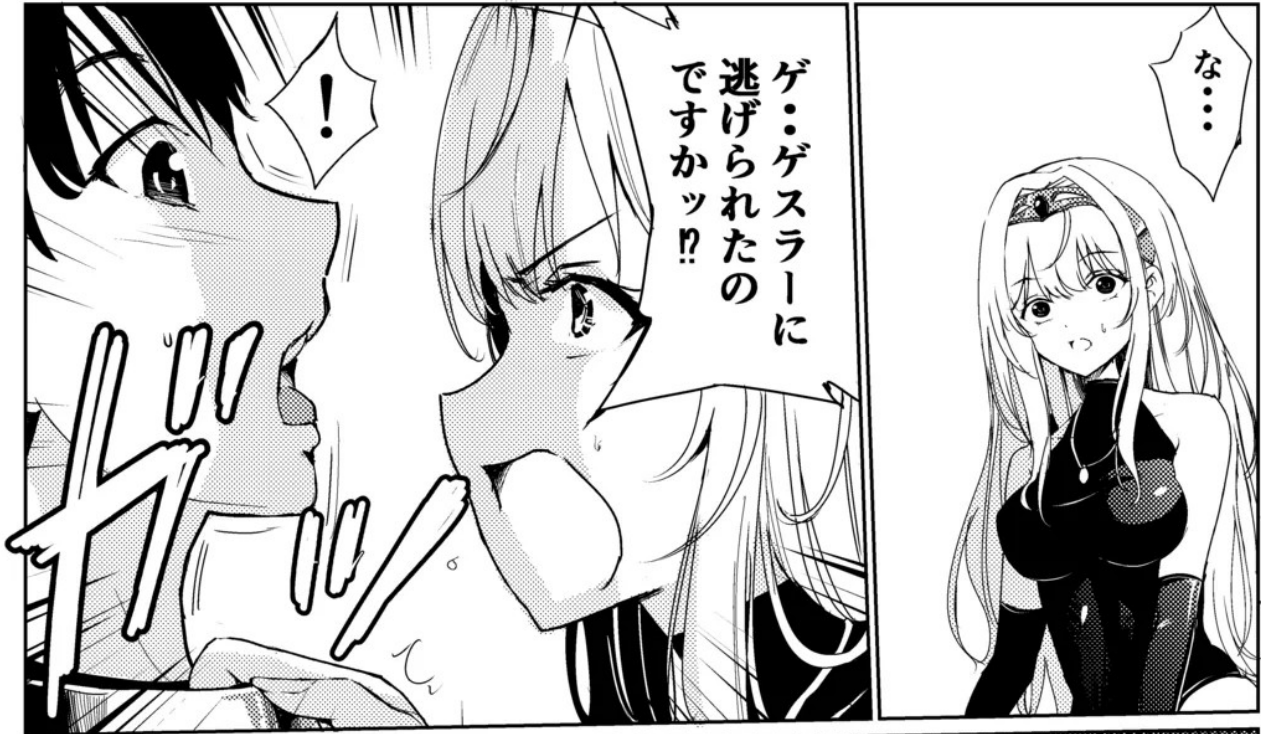
部下が作った
他者の身体に
入り込む秘薬を
飲みほし……

姫騎士ダリアの
身体を乗っ取る
ことに成功した



女にしか味わえ
ない新たな快感を
見出して……

ホヤァー



ゲ：ゲスラーに
逃げられたの
ですかッ!!

な...



：申し訳
ごさいません

も...

はい...



ぐ...ッ

すみません
私とたことが

取り乱し
ました

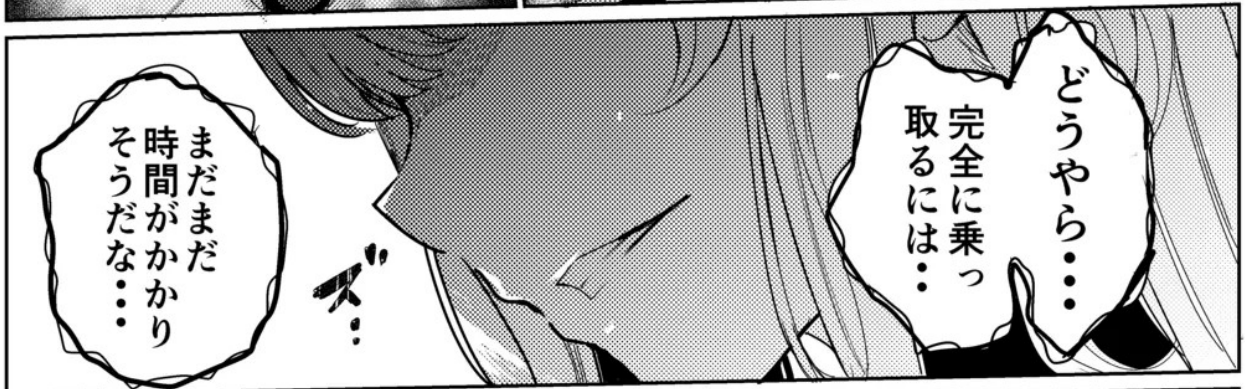




そういえば…
私の中に黒い
何かが入り込んで
きたのは覚えてる

…あれは？
なんだったの

ニムル



どうやら…
完全に乗っ
取るには…

まだまだ
時間がかかり
そうだな…

ズ…



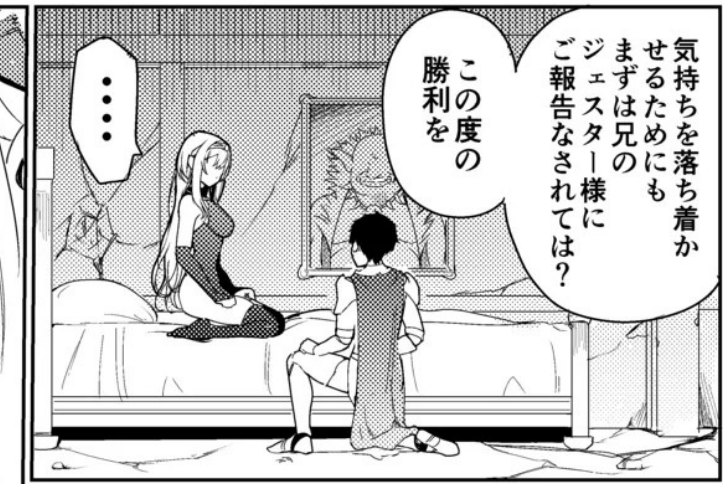
クヒヒ

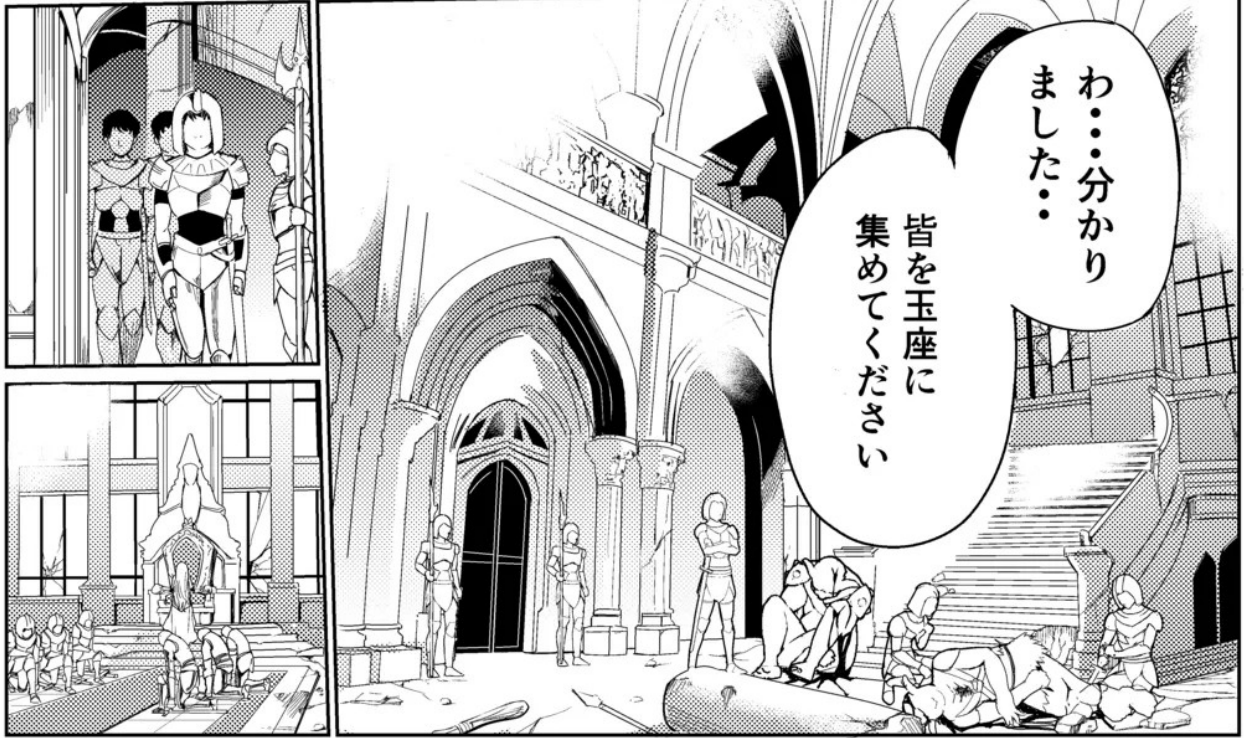
この身体ともっと
馴染まないと…
すぐ意識も
途切れるよう
だな…

気を付け
なくては…

クフ…

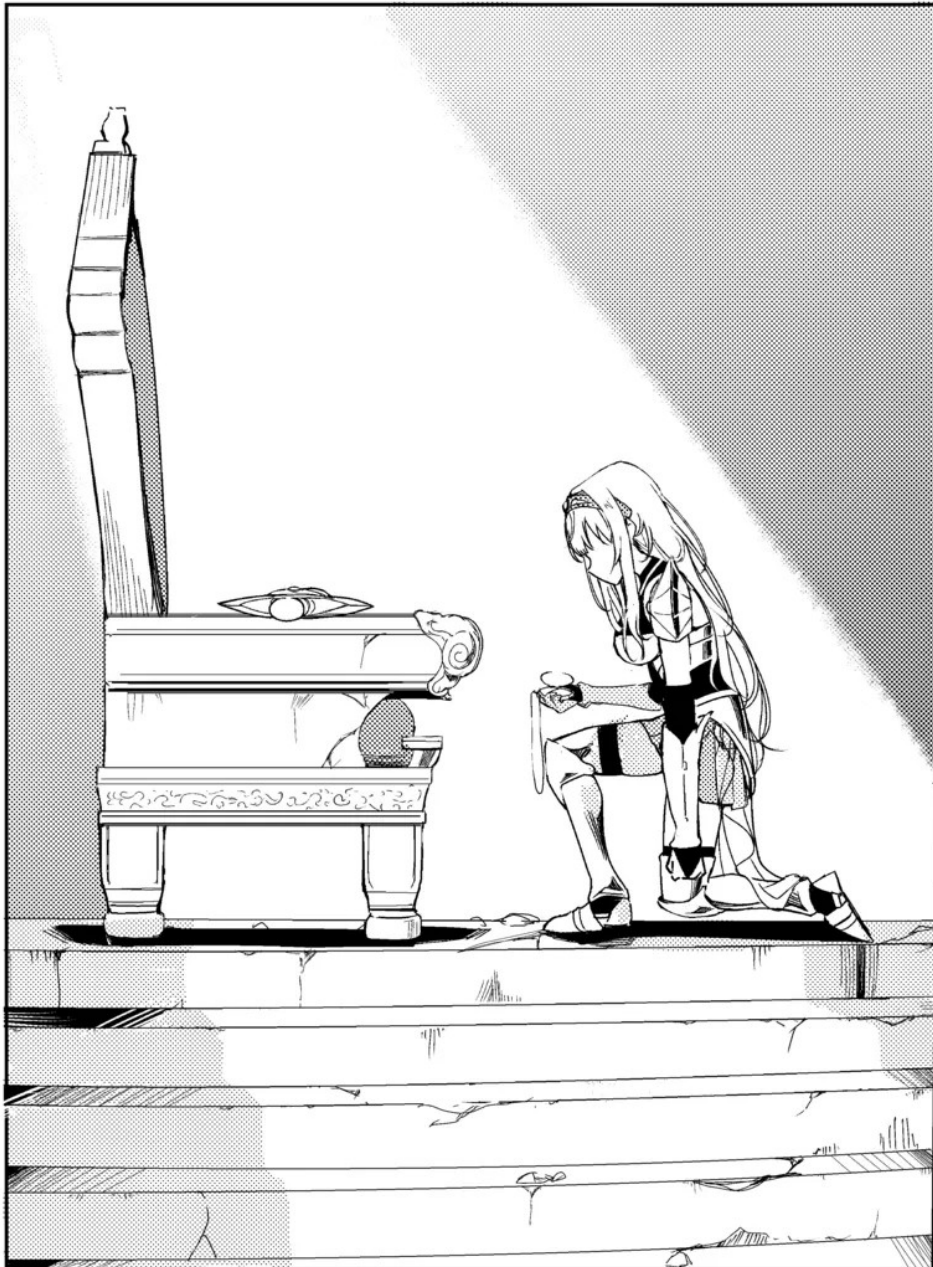
!?





わ…分かり
ました…

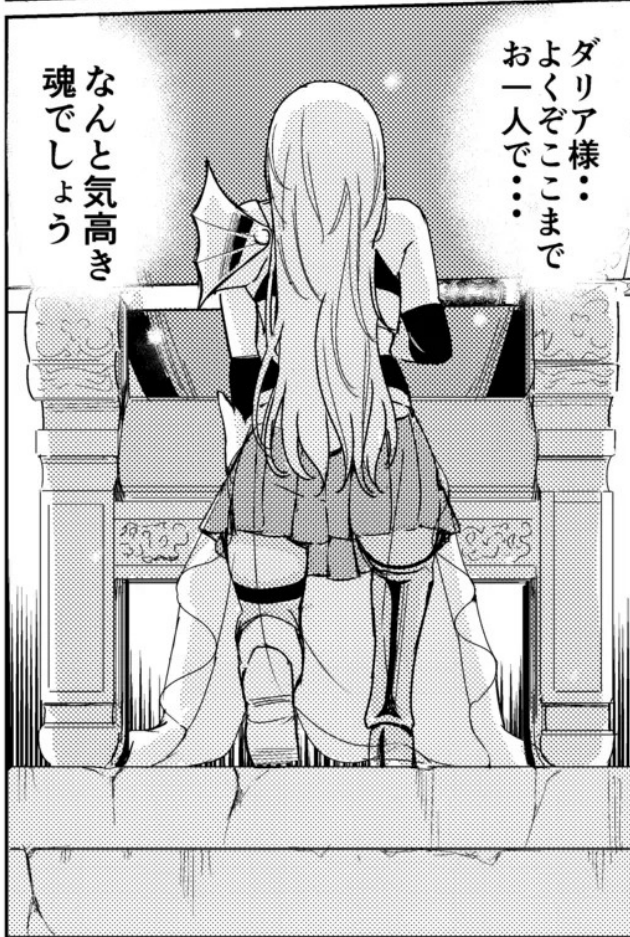
皆を玉座に
集めてください





お兄様：
見ておられ
ますか？

このダリアが3大
トロールの一角を
追いつめましたよ？

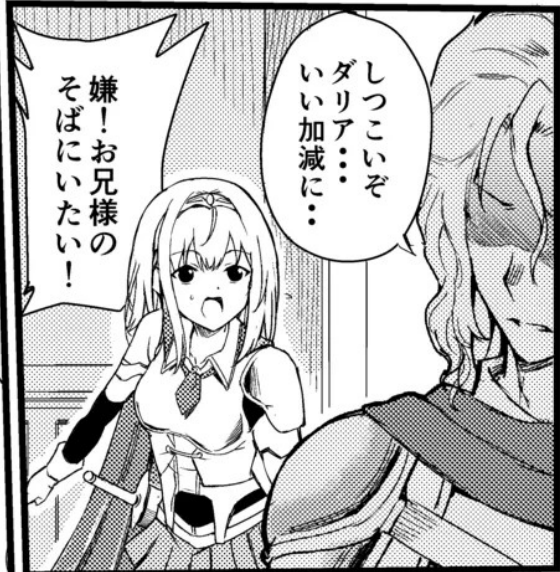
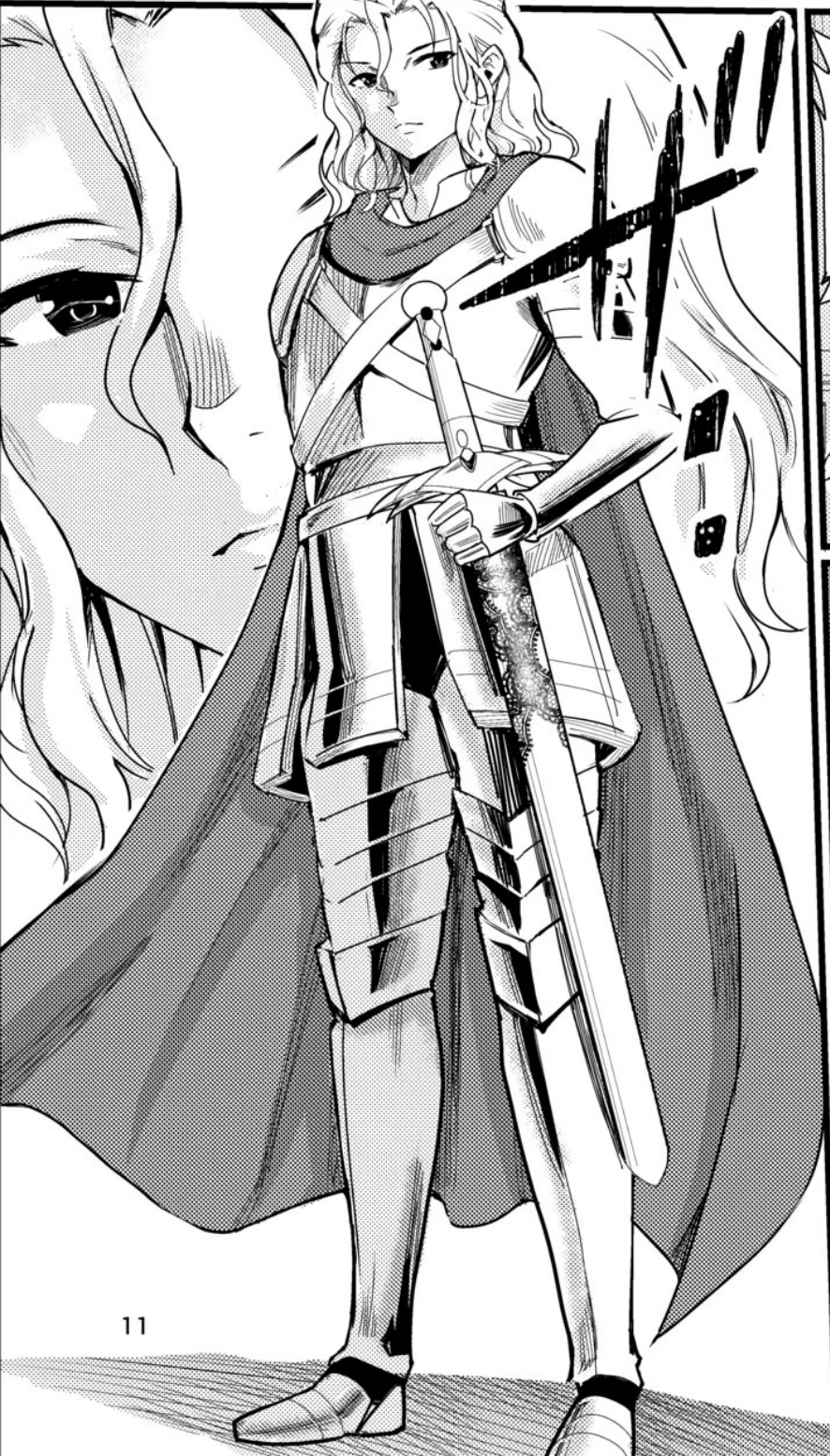
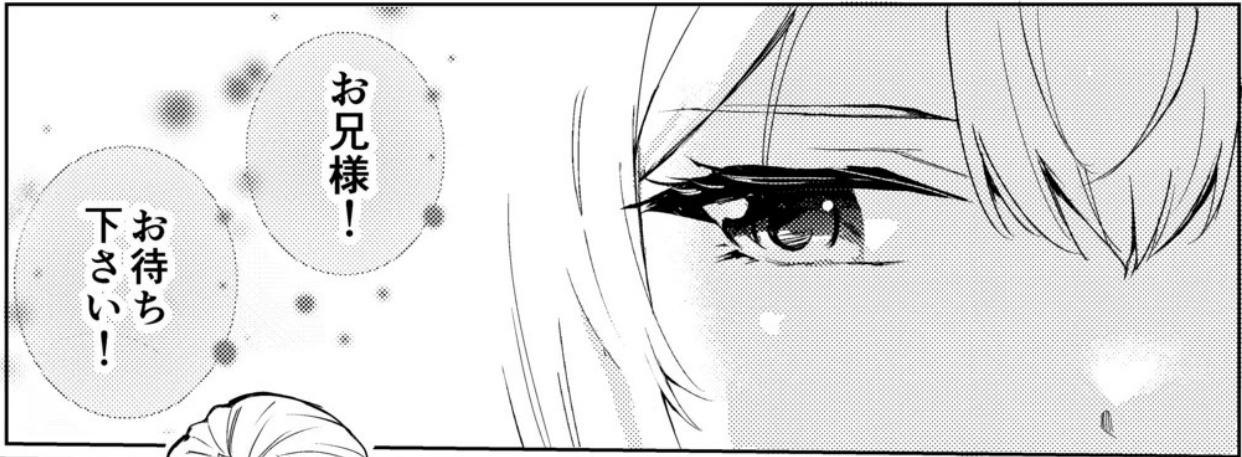


ダリア様：
よくぞここまで
お一人で……

なんと気高き
魂でしょう



幼い頃に
ご両親を
失われ……
そのうえ兄
ジェスター様
まで他界された
というのに





兄は恰好良くて
剣の達人で...

それに
似合わん

そ...そんな



だめだ...

お前を危険な
目には合わせ
られん...

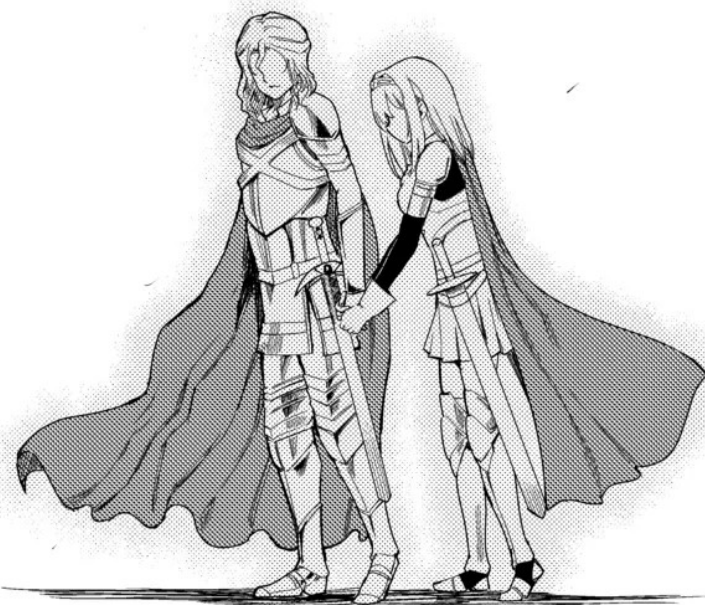


両親がいない私達に
とってはお互いが
唯一の家族...

兄は私を大げさな
ほど大事に
していた...

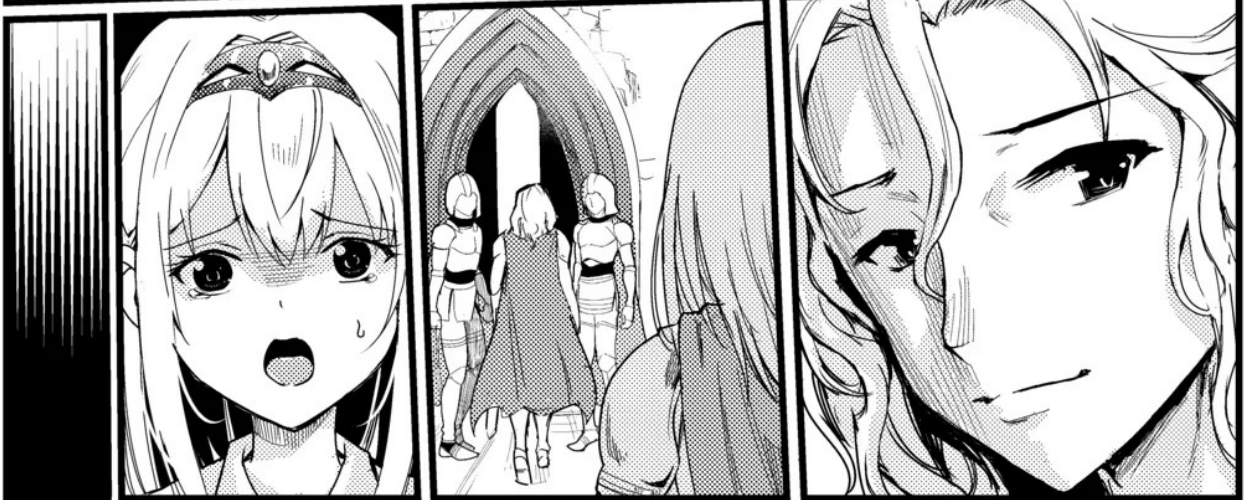
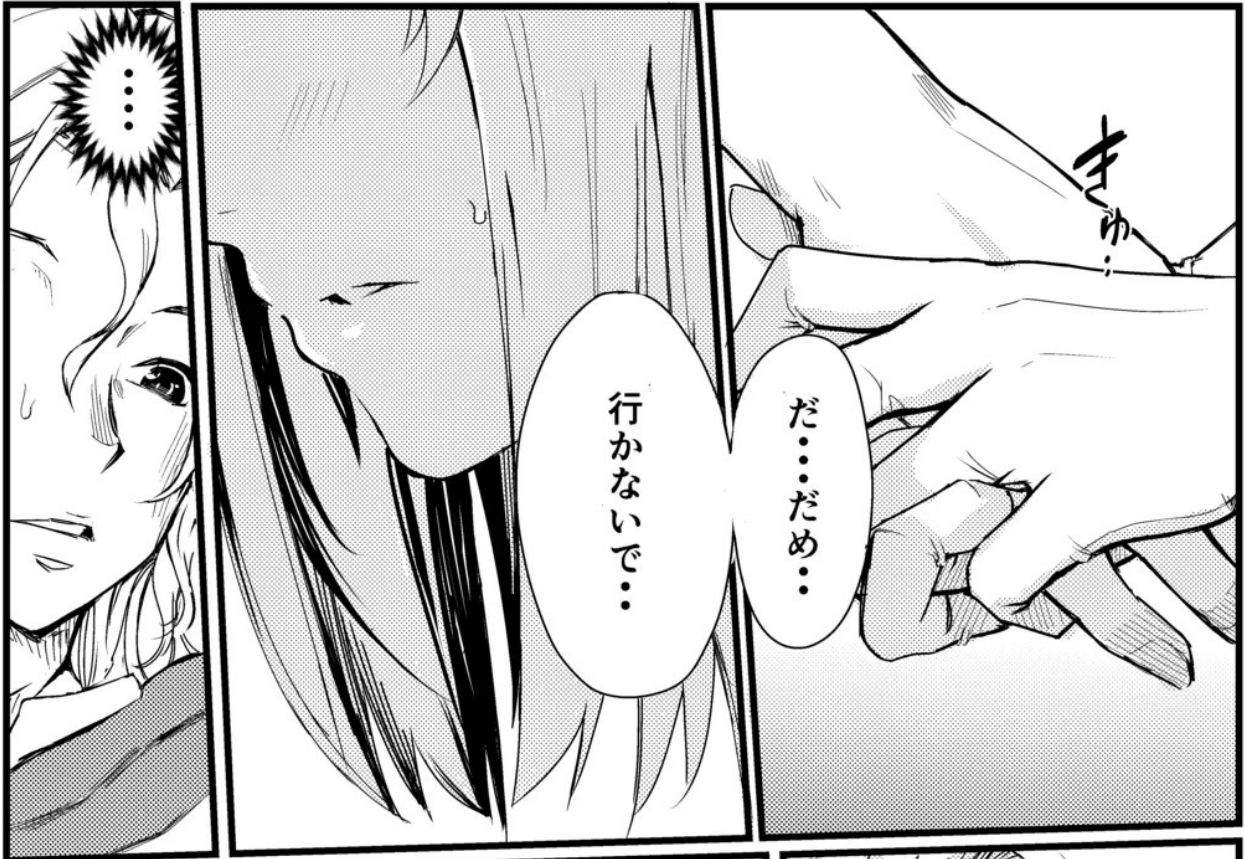
ま...待って
下さい...

甲冑に
汚れが...



ダリア...

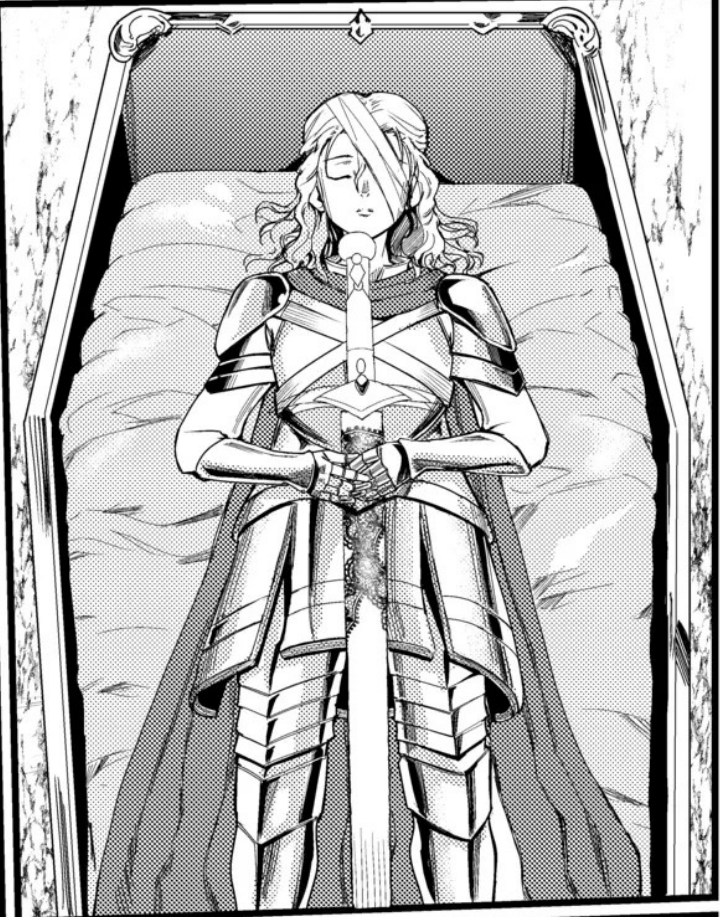
もういい加減に

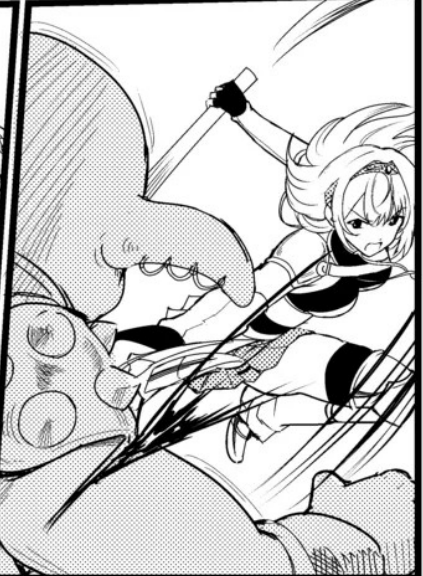
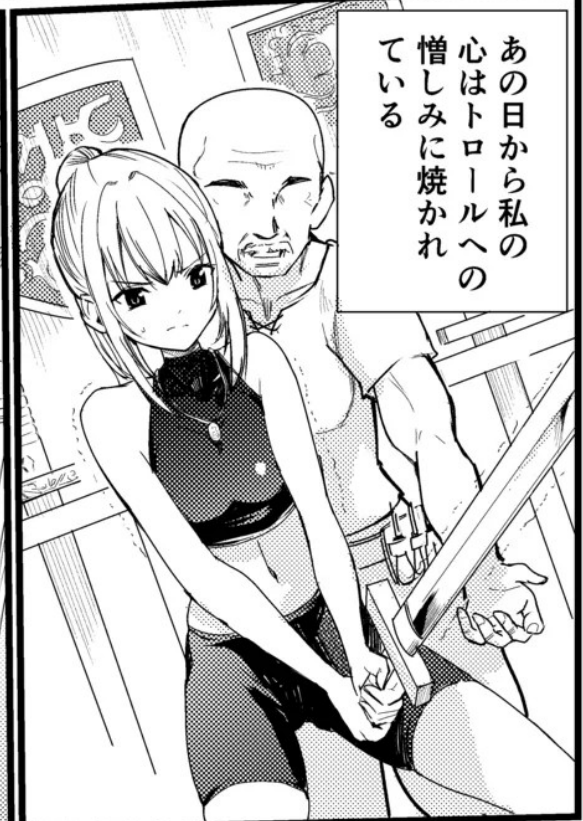


だが私はその
優しさに甘え
がちになって
しまい...

幼い頃から
城の外にほとんど
出してもらえ
なかったからか...

思春期を迎えても
：兄を理想の
男性像として
映していた

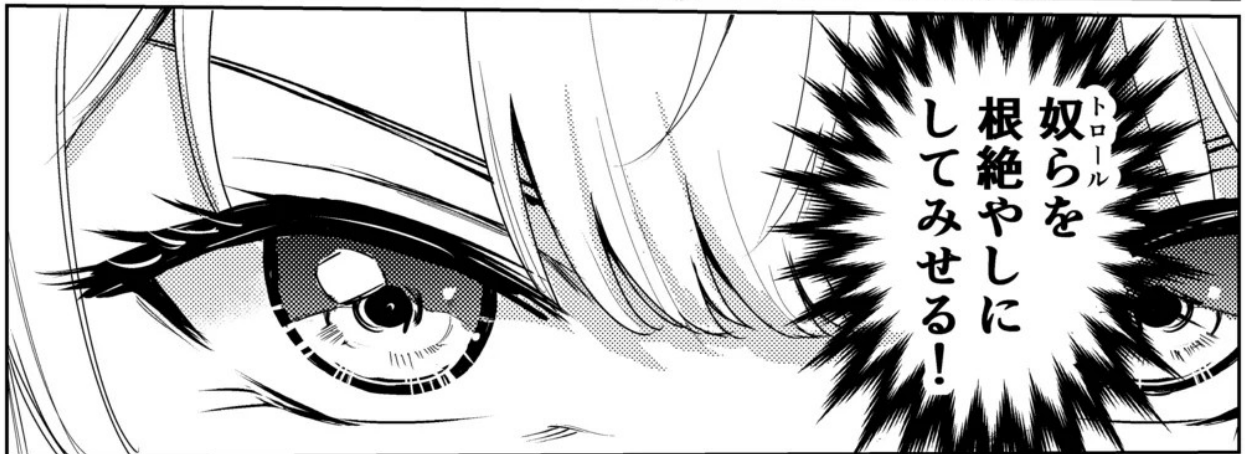






私は絶対に
許しません!

お兄様から
受け継いだこの
剣で...必ず



トロール
奴らを
根絶やしに
してみせる!



ヤア
ヤア

チキ



ひ：
姫様？

!?



な…何ですか？
今の光景は…？

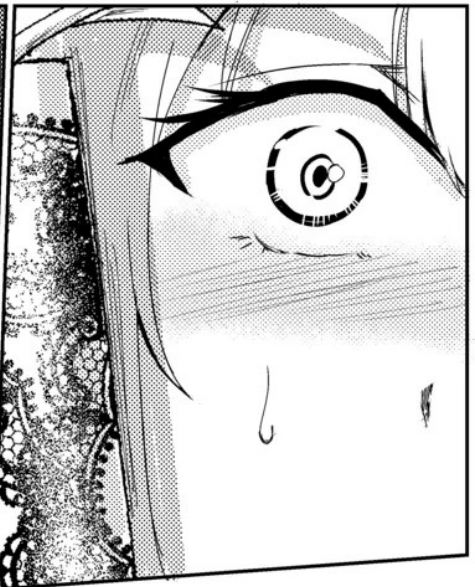
わ…私がお兄様の
剣を…あ…あんな
ところに？

そ…そんな
馬鹿な……



い：嫌：
お兄様の剣を
見てるだけで
こ：興奮する？

どうなって
しまったの？
私の身体：



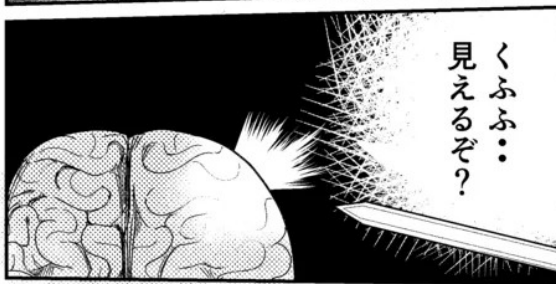






あの時の
奴が……
……
まだ私の中に

や……
やっぱり



くふふ……
見えるぞ？



お前は最強の
トロール討伐姫に
登りつめたが
……

どんなに
武功を挙げても
決して満たされる
ことはなかった
……

どこか虚しかった
……そうだろうか？





お前が本当に
欲しいのは
愛情！

甘えさせて
くれる異性が
欲しかった

復讐なんかより
兄の代わりが
欲しかった
…

家族愛に飢えた
甘えん坊…それが
ダリアIIグレイシアの
本性だ！

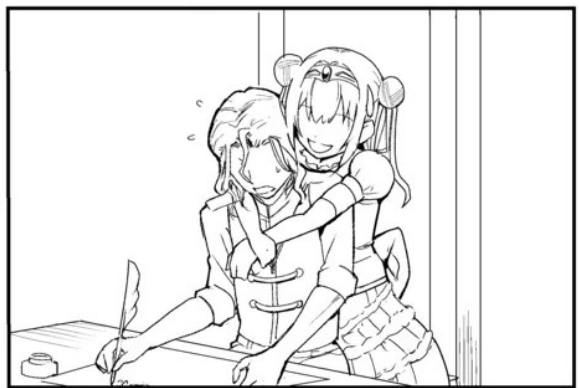


そうかな？兄の
剣でムラムラ
しているのが
その証拠よ

違う！

違う！

違う！



や…止めて…
今更そんな
こと…

望んでいま
せんわ…



この身体の
使い方を
教えてやる！



ひ：姫様!
お：お気を
確かに...

愚かな！自らの
感情さえも
否定すると言う
のか？



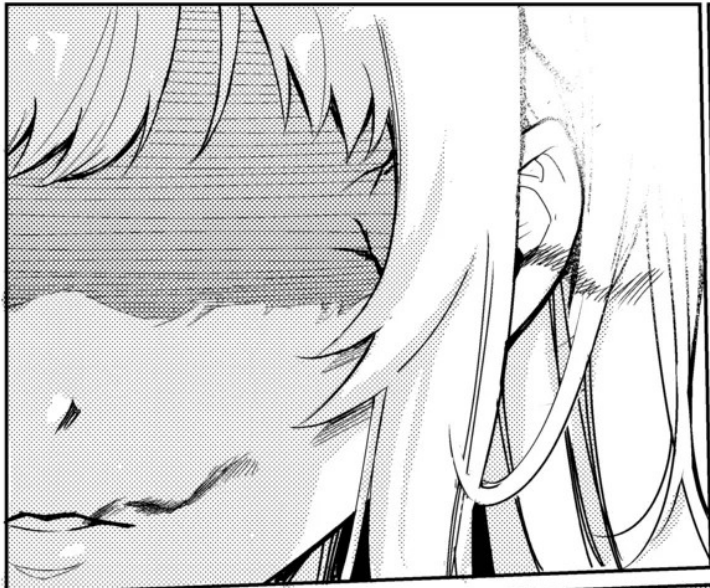
ならば
委ねよ！

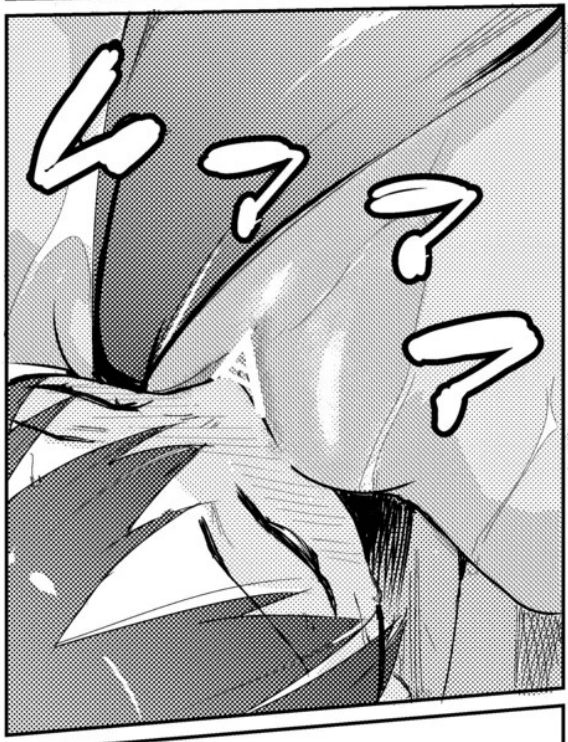


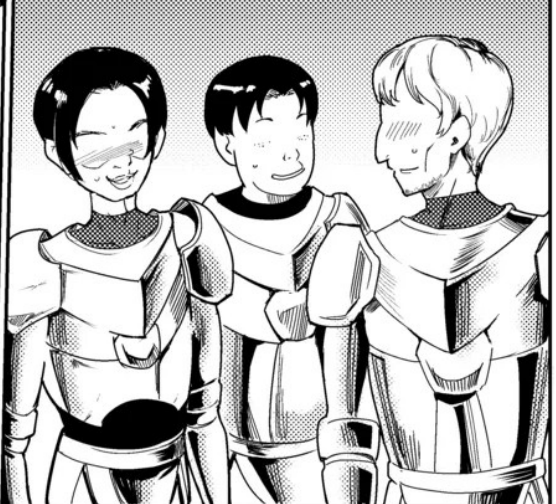
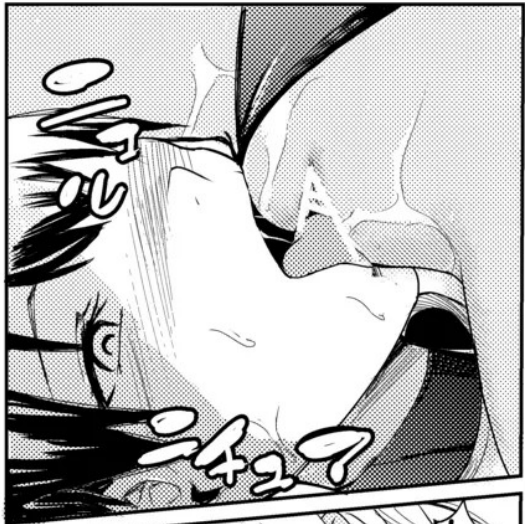
!?

ミル

その意識を
このゲスラーに

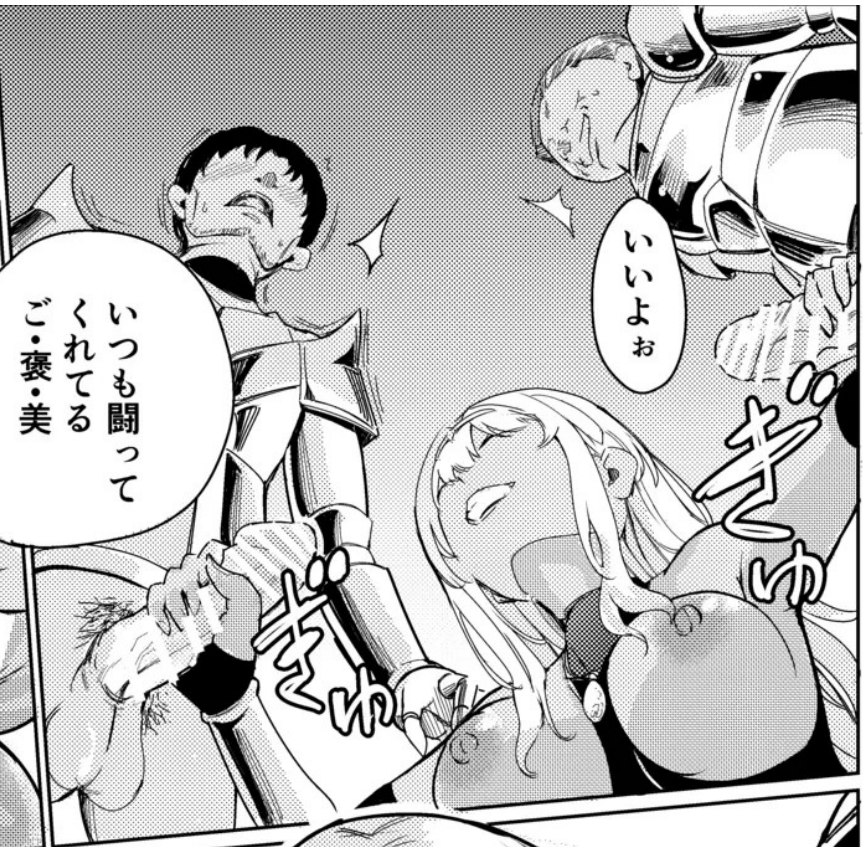








いつも闘って
くれてる
ご・褒・美



いいよお

ぎゅ
ぎゅ



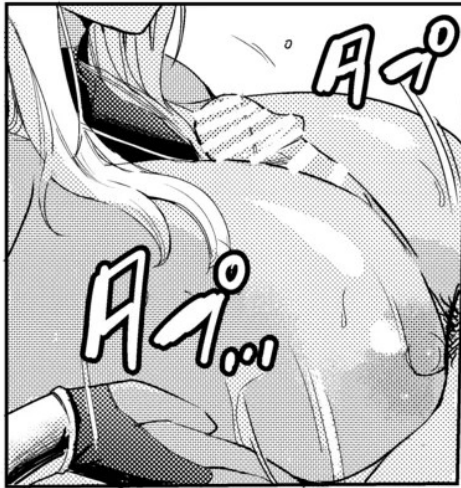
キョ



ダリアのおっぱいで
いっっぱい性欲

吐き出して ♡

おっぱい
おっぱい



あっイグッ
イツチャウ

あつ・だめ
い・意識したら

またこの女の
背徳感があ

私の胸に
手に・口に

ンむ・王女の
私が・団員達に
ちんちん押し付け
られてる・

あ・あ
い・挿れられ
ちやっ
たああ!

ズ
ズ

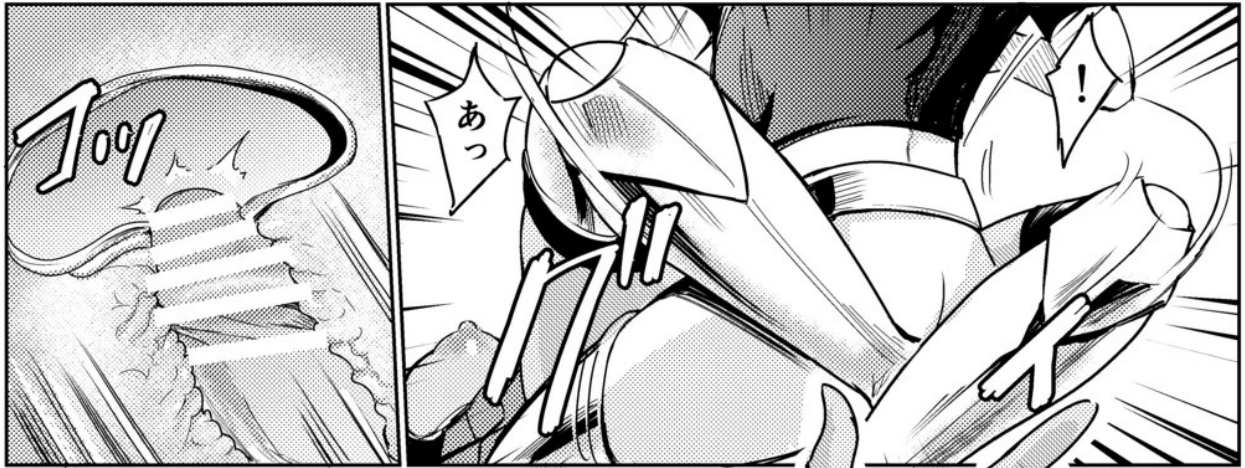
わ・私の初めての
ちんちん挿入うー!

騎士隊長に奪われ
ちやっ
たよう!

ズ
ズ
ズ









ひ：姫様
あああ

あっあっ…！
届いてる…
子宮口まで
おちんちん

す…凄…
脳まで響く！

コレコレえ
ーッ！



フヒヒ…イ
いいぞおお

やはり快感が
強いほど…

よりワシの
意識がこの
身体に溶け
込んでいく



しかも信頼してる
団員どものちんぽで
たまんねえぐらい
ぞくぞくしやがる



ワシとの
一体化が！

うん



馬鹿な奴らめ！
お前らのちんぽで

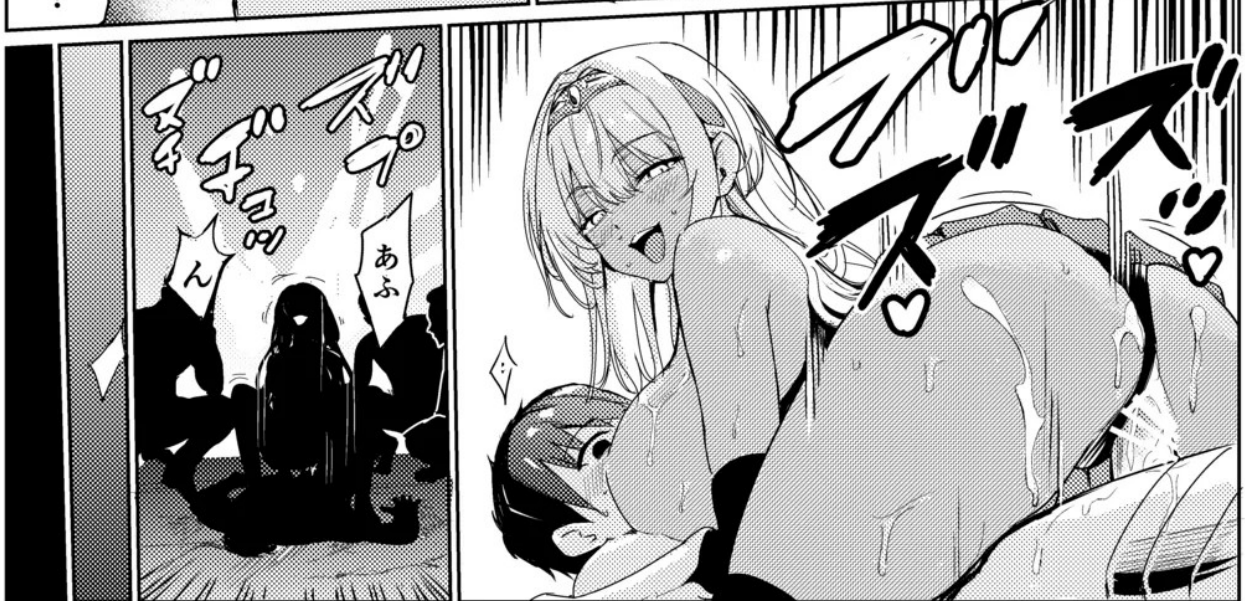
姫様はより
進行するのだ！

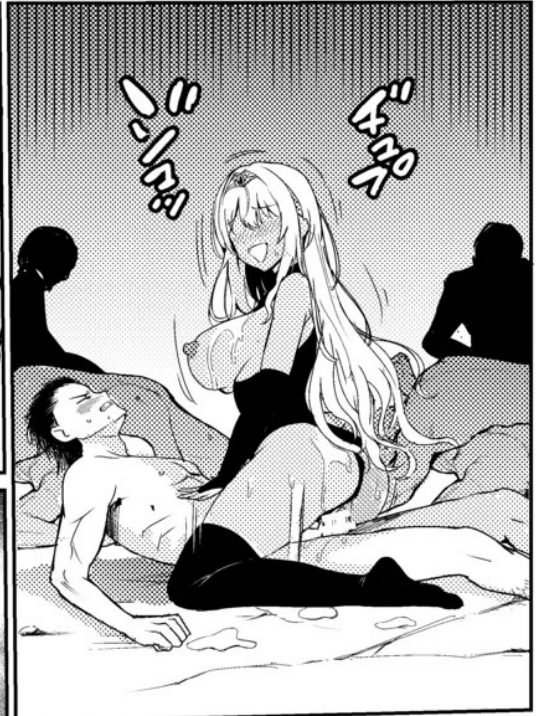


キテキテえー
いっぱい中に
出してーっ!

あああもうっ
もう限界です
出てしまいます!









な…
何だ？



ほうらほら
どうしたの？

これだけ人数いて
もう終わり？

もっと頑張って
よお

や…やめ

ああ…



何なのだ？
…これは

〇〇
〇〇
〇〇



一日中エッチ
してるのに…



なあにー？
もう枯れちゃった
の？



おやおやあ
ー？



これだけの人数
相手にしてるのに
…



なっさけないわね
人間って…！



騎士隊長さん

おちんちん
…

また元気に
なってきたねえ？



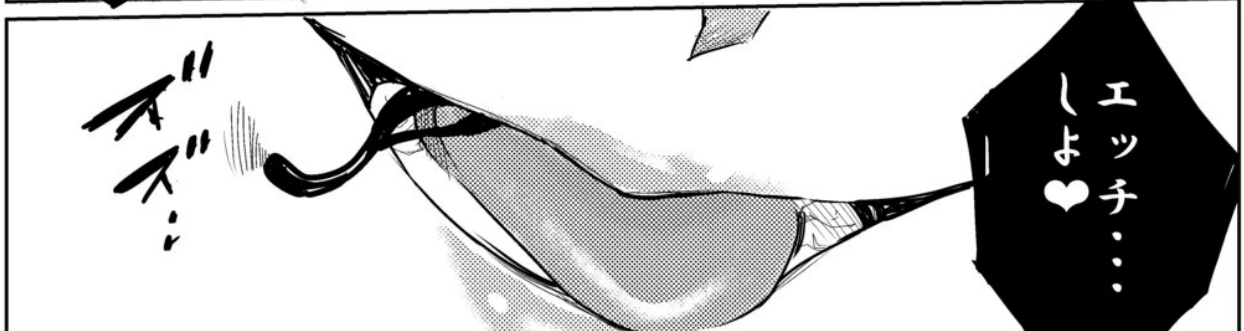
ひ：姫様の
性欲が：



尋常の計りを
：超えている？

ああ

もーっと
もーっと



エッチしよ♡

あとがき

この度はダリア2をご購入いただきありがとうございます！
今回改めて漫画の難しさを実感させられた回
でした。何度も実は描き直しがあり、最初は行ける！
と思っても、あとから読み返すと凄い読みづらかつ
たり。

何度も経験してきてますが、それでも生じるのは個人で
やってるからありがちな罫かもしれません。

次回作ももう頭の中でおおまかの形にはなってます。
更にレベルアップしてダリア3を見せたい目標を今立て
ました。

だから頑張ります！どうぞご期待あれ！

Tricky

X id:nao3675



Pixiv id:29431100

